



# 吉野町社協だより

## CONTENTS

巻頭記事『平成30年度 ボランティアまつり開催！』

特集『よしのささえ愛会議（吉野町協議体）& 国栖協議体』

その他の記事『吉野中学校1年生 福祉体験学習』

『みんなが集える憩いの場増加中』『表彰式』他



9月16日、吉野町老人福祉センターにおいて、ボランティアまつりを開催しました。今年度は、町主催のいきいき健康フェスティバルと同時間開催となりました。

このボランティアまつりは大災害に備え、子どもたちに楽しく防災を学んでもらうために、ゲーム感覚で防災の知識や知恵・技が学べる防災体験プログラムにおもちゃの物々交換プログラム「かえっこバザール」のシステムを組み込んだもので、ボランティアまつり実行委員会（吉野町内で活躍されているボランティア団体の皆様）と一緒に開催することで、ボランティア活動に少しでも興味をもちボランティア活動を始めていくきっかけになつていただくことを目的に開催しました。

発行 吉野町社会福祉協議会

〒639-3114 吉野町大字丹治130番地の1 健やか一番館4階

TEL 0746-32-8978 FAX 0746-32-1569

ホームページ <http://yoshino-shakyo.jimdo.com/>

## 吉野町協議体は、 「よしのささえ愛会議（吉野町協議体）」へ

皆さんは、5年後、10年後、そして将来に向けて…  
吉野町を、自分の地区をどのような地域にしたいですか？

今、全国の市町村で、暮らしやすいまちを自分たちで考え、作っていこうという取り組みが始まっています。これを推進するために「協議体（地域の支え合いを話し合う場）」と「生活支援コーディネーター（地域の支え合いの推進をお手伝いする方）」という仕組みが作られ、平成28年に吉野町協議体が発足しましたが、親しみやすい名称にしようという協議体メンバーの意見からこの度「よしのささえ愛会議（吉野町協議体）」に名称を変更しました。

### 吉野町では

2017年6月	町全域	吉野町全体のフォーラムを開催
2018年6月 9月	国栖地区	地域ミニフォーラム（分かりやすく楽しい寸劇あり） 勉強会を重ね、 国栖協議体が立ち上がり、 「見守り」活動について進めています。
今 後	各地区	他の地区でも、各地区等を圏域とした協議体の設置を進めます



地域の特性や課題がある中、住民も専門職も一緒になって、一人では解決できない悩みに対してみんなで何ができるか、こんな仕組みがあったらいいな…等考えていきます。地域にあるのは、高齢者の問題ばかりではありません。少子高齢化や人口減少が進む中、これから吉野町で暮らしていく若者、子ども、孫世代の為にも「支え合いの地域づくり」を一緒に考えましょう。

高齢になっても障害があっても、子育てをしても、住み慣れたまちで安心して住み続けていけることを誰もが願っています。何らかの手助けを必要として公的なサービ

スを利用している人もいますが、求めるサービスを受けられない人もいます。そんな時に頼りになるのが…家族であり、友人であり、そして**ご近所の人達**です。

子どもから高齢者までの皆さんが年齢や性別などに関係なく、日常生活上の”ちょっとした困った”を助け合えるには、**日頃からの住民同士が顔の見えるつながり**を持つことが大切です。

住民が互いに支えあうまちづくりには、あなたの力が必要です。日頃から感じていること、ちょっとしたアイデアを持ち寄ってみませんか？その話し合いの場が「協議体」です。また、住民の皆さんが持っている地域情報を共有する場にもなっていますので、今後も自分たちのできる範囲で、どんな活動ができるかを具体的に話し合いながら、住み良いまちづくりを目指していきます。ぜひご参加ください。

## 吉野中学校1年生が福祉体験学習を行いました!

例年、吉野中学校では、1年生の生徒に福祉についての理解を深めるため、福祉体験学習を行っています。

今年も吉野町社会福祉協議会が共同募金の配分を受け、高齢者疑似体験、さくら苑での福祉体験を生徒の皆さんと共に学習しました。

### 高齢者疑似体験

7月10日、吉野中学校体育館において、高齢者疑似体験学習が行われました。3人一組となり、ひじ・ひざサポーターやおもりの入ったベストを装着し、マットの上などを歩く、ゴーグルや軍手、手首におもりをつけ、箸で物をつかむなどの日常生活動作を擬似的に体験することにより、加齢による身体的な変化（筋力、視力、聴力などの低下）を知り、高齢者の気持ちや介護方法を体験的に学びました。



### さくら苑での福祉体験

8月7日、さくら苑での福祉体験が行われました。この日は、①認知症による徘徊について、②車いすの介助の仕方、③自分で食事することが難しい方に対する介助方法について講習をうけ、実際にそれぞれの演習を行いました。また、グループに分かれて高齢者の方々と接し、会話やクイズ等で楽しい時間を過ごしました。



### みんなが集える

### 『憩いの場』

### 急増中

### 出張サロン

### 「ほっこりちゃん」

吉野町社会福祉協議会では、町内の各施設に向きサロンを開催しています。ゆっくりお茶を飲みながら、楽しいレクリエーションや健康に良い話など一緒に楽しく過ごしませんか。

開催地区以外の方も大歓迎です。皆さんのおこしをお待ちしております。一緒にほっこりしましょう！



### 三茶屋おかあさん食堂

5月より吉野見附三茶屋木の子文庫にて、地元ボランティアのご協力のもと居場所づくり・多世代交流の場づくり等を目的に、三茶屋おかあさん食堂を定期的に開催しております。

毎回、赤ちゃんから高齢の方まで、多世代のたくさんの方にお越しいただき、楽しい時間を過ごしていただいております。



### 平成30年度

### 老人福祉功労者等

### 表彰式

平成30年9月13日、奈良県主催により『平成30年度 老人福祉功労者等表彰式』が奈良県庁で開催されました。多年にわたり老人クラブ活動の育成指導並びに高齢者福祉の推進に尽力し、その功績が顕著であると認められた吉野山老人会様が知事より表彰されました。

おめでとうございます。

### 《知事表彰》

### ☆優良老人クラブ表彰

### 吉野山老人クラブ



### ふれあい郵便

### 「お便りボランティア」

### 募集!

「ふれあい郵便」とは、町内の80歳以上の在宅ひとり暮らし高齢者を対象に、孤独感を少しでもやわらげると共に安否の確認を図るため、吉野郵便局の協力のもと、月に一度、お便りボランティアの方々からの手紙を郵便受けに入れず、直接ご本人に手渡し、郵便局員により少しの間会話を交わしていただき安否の確認を行っていただきます。また、その結果を郵便局より報告していただく仕組みとなっております。

今年度も、約100名の方が毎月手紙を受け取っています。年々、対象の高齢者は増加しており、書き手のボランティアが不足している状態です。活動いただける方は、社協までご連絡ください。ご協力お願いいたします。